

(様式第4号)

## 第4回 武石地域協議会 会議概要

|             |                                                                                                                      |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 審議会名      | 武石地域協議会                                                                                                              |
| 2 日時        | 令和5年7月19日 午後7時30分から午後8時15分まで                                                                                         |
| 3 会場        | 武石地域自治センター3階 大会議室                                                                                                    |
| 4 出席者       | 金井委員、金子委員、小坂委員、児玉（淳）委員、児玉（守）委員、<br>小山委員、坂上委員、桜井委員、芝野委員、城下委員、立岩委員、<br>橋詰委員、廣川委員、堀委員、吉田委員<br>【欠席委員5名】                  |
| 5 市側出席者     | 酒井武石地域自治センター長、樋口地域振興課長、白鳥市民サービス課長、<br>岩下産業観光課長、杉浦丸子・武石上下水道課長、若林武石教育事務所長、<br>下村産業観光課長補佐兼商工観光担当係長<br>鈴木地域担当、岩井地域政策担当主査 |
| 6 公開・非公開    | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開                |
| 7 傍聴者       | 0人 記者 1人                                                                                                             |
| 8 会議概要作成年月日 | 令和5年7月 日                                                                                                             |
| 協 議 事 項 等   |                                                                                                                      |

### 1 開 会（副会長）

### 2 あいさつ（会長、センター長）

（会 長）今年3月から計5回温泉施設在り方検討部会を開いてきて、この中である程度の方向性についての答申を原案として出していただき、それに基づき地域協議会で最後に協議して、8月中旬に市へ意見書を提出するという段取りとなる。

（センター長）武石地域の主要課題である雲溪荘の今後の在り方について3月から部会を開催し、5回目の会議において本会の方に出す検討結果を取りまとめ、その内容を本日の議題としている。市として今後、地域協議会で確認をいただき、市へ意見書という形で提出し、最終的に参考とし市としての考えを示していきたい。よろしくご審議のほどお願いしたい。

### 3 協議事項

#### （1）第3回地域協議会協議内容の確認について【事前資料 1】（事務局説明）

- ・委員からの意見、質問なし

#### （2）温泉施設在り方検討部会の報告について【資料 1】（商工観光担当係長説明）

温泉施設在り方検討部会から提出された報告書について説明

##### ① 件名：「武石地域の温泉施設在り方の検討結果について」

##### ② 報告内容

- ア 雲溪荘の今後の在り方
- イ 令和7年度以降の雲溪荘の運営方法
- ウ 令和7年度以降の雲溪荘の利活用方法
- エ 過疎債の活用
- オ うつくしの湯の今後の在り方

##### ③ サウンディング型市場調査の状況について

- ・6月末までに参加申し込み 2件
- ・7月11、12日にそれぞれ実施

- ・両者ともに既存施設を残した形で利活用する提携内容（8/23 公表予定）
- ・8 月末までに地域協議会から市へ意見書を提出

#### 【質疑等】

（委 員）第 4 回温泉施設在り方検討部会の議事録はあるか。

（商工観光担当係長）議事録についてはまた地域協議会へお示しする。

（委 員）雲溪荘の今後の在り方については仕方がないと考える。報告書の（5）「うつくしの湯の今後の在り方」の中に「将来的な利活用を進めながら、今後も施設を維持する。」とあるが、雲溪荘の機能の中の宿泊機能をうつくしの湯の中に加えてほしい。

（会 長）在り方検討部会では、雲溪荘の在り方をどのようにしたらよいかという形で協議を進めてきており、うつくしの湯が出てきた経緯は雲溪荘をどのようにするのかという部分と残っている温泉施設であるうつくしの湯の部分についても老朽化してきており付帯事項として出てきた経緯がある。うつくしの湯をどのようにしようということは在り方検討部会では具体的な検討はしておらず、別の機会が必要。地域協議会からの一つの意見、要望として違った部分のところで出していくものとする。

（商工観光担当係長）うつくしの湯については雲溪荘の機能をどこまで移すかは今後検討していく。今回の意見書の内容についてもうつくしの湯にどのような機能が必要かということでは住民の意見を集約しながら、実際にできるかの検討は別に必要と考える。今回については特に内容には盛り込んでいない。

（委 員）次の段階の時には宿泊機能についても検討課題の中に含めてほしい。

（会 長）行政の施策について協議会で検討するという段取りなので、一つの要望事項ということで行政の方で捉えてもらう形になるか。

（センター長）今回は雲溪荘の在り方を基本としているため、うつくしの湯も関連するということで入れている。在り方検討部会からはうつくしの湯の機能の深掘した協議まではしていない。うつくしの湯も老朽化してきているので、今後の在り方全体について地域協議会で意見を伺っていくかは今の時点では分からないが、施設の更新等で意見を伺う機会が出てくるとされる。そのような機会には、御意見を聞くこともできると思う。これは在り方検討部会としてどのようにしていくかという部分にもなってくるが、今の発言は市の立場として発言した。

（会 長）今後の動きについて説明いただきたい。次回までに細かい部分について調整したうえで、8 月の地域協議会で再度提示し確認いただくということで良いか。

（商工観光担当係長）本日、前回第 4 回の在り方検討部会の議事録をお示ししなくてはいけないところ不足しており、また本日開催された第 5 回の在り方検討部会の議事録も作成し合わせて事前送付する。次回最終的に意見書の文面も事前配布するので先に内容を確認いただき協議をお願いしたい。

（会 長）地域協議会では概ねこのような形でこの方向でということを確認いただいたということで良いか。

（全委員了承）

#### （3）その他

- ・報告事項等なし

#### 4 その他

○第 5 回 地域協議会の日程について

日時：令和 5 年 8 月 23 日（水）午後 7 時～

場所：武石地域総合センター3 階大会議室

#### 5 閉 会（副会長）